

# 沖水内盛・宜保C2九州V

## カヌー九州 スプリント

カヌースプリントの九州選手権兼九州高校新人大会兼九州中学校・小学校大会が24、25の両日、大分県の真玉カヌー場で行われた。高校男子カヌーアンペア(C2)5000の内盛真音李(まおり)・宜保智輝組(沖縄水産)が2分00秒08で優勝を果たした。中学男子カヌーアンペア5000決勝で平良一喜(いちき)が2分29秒16で2位に輝いた。  
(記録は後日掲載)



●C2決勝 力強いこぎで優勝した内盛真音李(後方)・宜保智輝ペア

## 追い上げて 執念ゴール 最終盤さし返す

### リアルタイム

沖縄水産の内盛真音李(まおり)・宜保智輝がカヌーアンペア5000で九

州の頂点に立った。予選を1位で通過し決勝進出を決めた。2人のレースは中盤に追い上げ、ラストスパート逃げ切り型というイメージ通りの展開となった。決勝は最終盤が勝負の分かれ目になった。内盛は「追い上げながらこの距離なら『さす』ことができると思っていた」と目視ではほぼ同時の0.48秒差でゴール。宜保も「最後は意地と執念だった」と歓喜した。宮国志匠や山田義人ら大學生で現役選手の沖水OBが沖縄に戻ってきた際に指導を受けた。「艇が進まず、

かじも取れない状態から一緒に技術指導してくれたおかげ」と感謝する。日頃から走ってこいで、筋力トレーニングを繰り返

す日々。2人は「情熱を持った監督がいるおかげ。また次に向けて頑張れる」と声を弾ませた。その平良祐喜監督は「九州では、ここ何年か勝たせてあげられていなかった。先輩たちの分までよくやってくれた」と声を詰まらせた。つづいて2人をたたえた。